

WEEKLY REPORT

District 2630 例会日 毎週金曜日 12:30~13:30 会場 シティホテル美濃加茂

Minokamo Rotary Club



2022~2023年度 RI会長: ジェニファー・ジョーンズ(カナダ)

RI テーマ: イマジン ロータリー

会長 大野 博文
副会長 山田 彰
幹事 酒向 信幸

事務局 〒505-0041
美濃加茂市太田町 2565-1
シティホテル美濃加茂 2F
Tel: 0574-25-2824 Fax: 0574-28-2575

HP <http://rc-minokamo.skr.jp/> Eメール minokamo@viola.ocn.ne.jp

本日のプログラム

第2632回 10月14日(金) 12:30~
ゲスト卓話

次例会のプログラム

第2633回 10月21日(金) 12:30~
55周年記念式典リハーサル

前例会(第2631回)の記録 10月7日(金)

◇点鐘・・・・・・・・・・・・・会長: 大野博文

◇国歌・ロータリーソング唱和

“君が代” “奉仕の理想” “四つのテスト”

非、皆さんもポジティブな言葉をかけるよう心がけていただいて、いい結晶を生み出していただきたいと思います。

委員会コーナー

■会長の時間 会長: 大野 博文

9月になっても夏のような暑さが朝昼晩と続いておりましたが、ここ数日は一気に寒くなり、今日は一段と寒さが増して、秋を通り越して冬になったかのようです。しかし、明日からまた気温上がるそうです。気温が上下しますので、身体に負担がきます。今月末は式典となっておりますので、皆さん、体調管理には十分して、多くの方に参加していただきたいです。

さて、人間の体の60%は水分(子どもは70%)です。水を凍らせる時に、ポジティブな言葉をかけながら凍った氷は結晶がきれいで、ネガティブな言葉をかけて凍らせた氷は結晶がきたないそうです。科学的根拠は分かっていないのですが、人間の60%が水ということは、毎日ポジティブな言葉をかけていけば、人もきれいな結晶となり、ネガティブな言葉がけをしていると、きたない結晶になるのかもしれない。

若手のメンバーが2人また増えます。今回入会いただいた方もそうですが、耳でポジティブな言葉をささやいてきた結晶(結果)かと思っています。是

◆出席委員会 担当: 井上 充

例会日	総員数	出席	出席率
本日	39名	28名	71.79%
先々週	39名	25名	64.10%

◆親睦活動委員会 担当: 藤吉 紀美

10月度会員誕生日祝
10/20 佐久間 良直君
10/25 佐々木 晃君



◆ニコニコBOX委員会 担当: 大前 友宏

大野博文: 本日は堀部委員長様、卓話を楽しみにしています。

山田彰: 久しぶりの卓話を楽しみにしております!
酒向信幸: 堀部委員長、本日のクラブフォーラム、宜しく願いいたします。

佐々木晃: 大脇さんお目出度う。国土交通省工事優秀企業認定3度目の受賞です。国道41号線を国民のため、地元のために今後も守り頑張ってください。又、青少年健全育成のため学童軟式野球大会

を始められ、地元でも認められています。もう一度お目出度う。

大矢政敏：ノーベル賞（生物、医学賞）残念!!新聞社と準備していたけれど次回に希望となりました。

高校時代の友人が候補者になっていました。堀部さんに期待して。

堀部道朗：夏から冬に、秋はいずこに？

石田公司：堀部さん、よろしくお願ひします。

島田紳助：ご迷惑おかけしました。もう大丈夫よ!!

勝川生年：米山記念、堀部委員長たのしみです。

酒向伸治：ロータリーについて、見て、経験して、勉強していきたいと思っています。よろしくお願ひいたします。

以下同文：水谷美紀、福井寛悦、山口正子、堀野義夫、高井文洋、藤吉紀美、小原岳史、佐久間良直、西田逸夫、藤川敬太、濱田龍一、鈴木玄二、安藤摩里、佐合淑美、谷口真一、井上充、小柳晶寛、大前友宏

◆その他 島田 紳助

10/31 鳥羽クラブ合同ゴルフコンペについて

◆幹事報告 幹事：酒向 信幸

・10月度理事会報告

第1号議案 新会員推薦の件

第2号議案 地区委員長推薦の件

第3号議案 みのかもハーフマラソン協賛の件

第4号議案 その他

D.E.I会議について

ロータリーカード

ホームページについて

柿の収穫支援

IMの件

第1回ふれあいフットサルフェスティバル

・フットサル協賛のお願ひ

■副会長の時間 副会長：山田 彰

今から35年ほど前、いろいろなテレホンカードを集めたり、音楽聴いたり、カメラも好きでした。彼女の誕生日や好きなものはシステム手帳にメモをしたり、ゲームもしました。地図は全国版と地域版を持ってドライブをしました。これらをすべて持ち歩こうとリュックにつめると、登山をするような大荷物になります。それが今、このスマートフォン1台ですべてできます。30年もするとここまで時代が変わるのです。

ここで一つマメ知識をご紹介します。検索サイトというとYahooかGoogleを使っていると思います。登山やハイキング、ウォーキングなどで外を歩いていると、これは何という花だろう、虫だろうという時があります。その時に、スマホのGoogle検索でカメラにして、その植物や虫にかざすと、その植物や虫に関連することが出てきます。これを知ってからウォーキングがさらに楽しくなりました。

私より10歳くらい年上になりますと、パソコンが難しかったように、10歳も20歳も年下の人が使っていることが私にはさっぱり分からなくなってきています。時代に取り残されてはいけません。頑張っつてついでいきたいと思います。

本日の行事

クラブフォーラム・米山記念奨学委員会

委員長 堀部 道朗

39歳でロータリークラブに入り、今年で35年経ちました。会社事業のため、20年は国内におらず、休会の時期もありました。そのため、ロータリークラブの事業については理解しきれていないところもあります。しかし、先人から学んだ「はいとイエスと喜んで」は今でも心がけています。新しく入った皆さんも、ご指名をされたら、『はいとイエスと喜んで』の精神でお受けいただきたいと思います。

さて、今月は米山月間ということで、新入会員さんもみえるので、少しご説明します。

ロータリー米山記念奨学事業とは、日本のRC全地区による国際奉仕事業です。日本初のRCを創立した米山梅吉氏の功績をたたえ、東京RCが「米山基金」を設立しました。日本で学ぶ外国人留学生に奨学金を支給し、支援することにより、日本と世界との平和の懸け橋になる人材を育てています。

美濃加茂RCで最初の米山奨学生である蔡振吉君は1年の留学でしたが、美濃加茂RCにお世話になったということで、帰国後、結婚式に当時の役員さんを招待していただきました。それがきっかけで、美濃加茂RCと友好提携を結びました。鳥羽RCも友好クラブということで、以前は海と山の子交歓行事をしたり、今でも、ゴルフコンペや周年事業にお互いに行き来しています。このような友好を長く続けるということが非常に大切だと思っております。